

研究機関名：東北大学

受付番号： 2016-1-285
研究課題名 中枢神経性炎症性脱髄疾患における免疫病態の研究
実施責任者（所属部局・分野等・職名・氏名）： 大学院医学系研究科・多発性硬化症治療学寄附講座・助教・三須 建郎
研究期間 西暦 2016年 7月（倫理委員会承認後）～2019年 7月
対象材料 ■過去に採取され保存されている人体から取得した試料 ■病理材料（対象臓器名：脳神経） ■生検材料（対象臓器名：脳神経） □血液材料 □遊離細胞 □その他（ ） □研究に用いる情報 □カルテ情報 □アンケート □その他（ ） 対象材料の採取期間：西暦 1990年 4月～西暦 2019年 7月 対象材料の詳細情報・数量等： （対象疾患名や数量等の詳細を記すこと。多施設共同研究の場合は、全体数及び本学での数量等を記すこと。） 中枢性炎症性脱髄性疾患（MSやNMO関連疾患） 病理・生検材料 20件
研究の目的、意義 近年、多発性硬化症（MS）や視神経脊髄炎（NMO）等の脱髄疾患において、その原因因子として主にアクアポリン4（AQP4）やミエリンオリゴデンドロサイト糖蛋白（MOG）に対する自己抗体が関連することが示唆されている。これらの脱髄関連疾患の病態には、その他にも特徴的な同心円状の脱髄巣を来すバロー病やマーブルグ型急性脱髄疾患や急性散在性脳脊髄炎（ADEM）など、原因不明の関連疾患が多く多様性のある疾患群があり、病態機序の解明が課題である。本研究においては、それらの免疫介在性脱髄疾患における病態機序の解明を目的としている。
実施方法 本研究では、原則的に上記期間で採取された既存の標本を使用し、作成された標本を用いる。本研究の目的のために標本が新たに採取されることはないが、他の目的で同意・採取された既存標本が研究目的で使用されることがある。固定標本は、脱パラフィン処理をした後、各種免疫学的検討に用いる。Hematoxylin-Eosin (HE)染色やKlubars Barrela (KB)、軸索染色 (Bodian 染色)、その他各種染色を行い評価する。MS抗原候補蛋白である髄鞘蛋白質 (MBP, PLP, MOG等) や、アクアポリン4 (AQP4) やアストロサイト (GFAP)、免疫関連因子を多角的に解析し、免疫組織化学的手法を用いて行い、脱髄や軸索障害との関連を解析する。
研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法 本研究の計画書については、下記連絡先にお問い合わせいただくことで、他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲において閲覧いただくことが可能です。

個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「本研究に関する問い合わせ・苦情等の窓口」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。(※手数料が必要です。)

【東北大学病院個人情報保護方針】 <http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入しを情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】 <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

本研究に関する問い合わせ・苦情等の窓口

東北大学医学部神経内科 022-717-7189 三須建郎